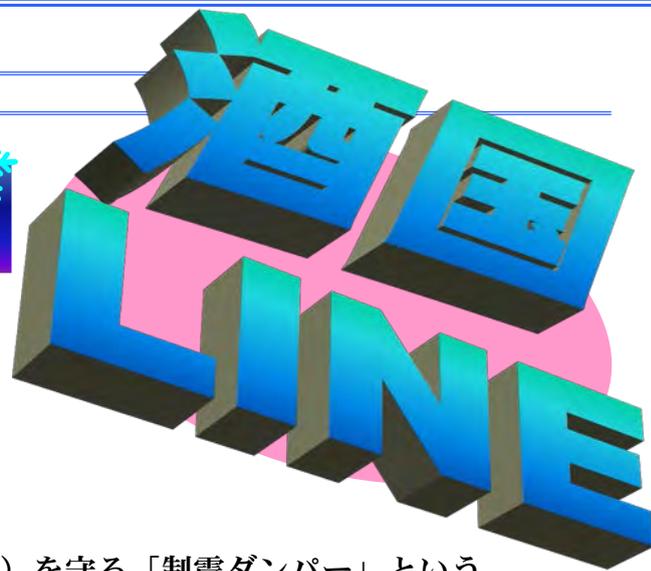


がんばろう！東北

新広田橋他橋梁補修補強工事の紹介

新広田橋他橋梁補修補強工事は、平成28年4月から(株)菅原工務所が受注し国道7号の新広田橋と国道47号の余目こ線橋側道橋の補修・補強工事を行っていましたが、工事が完了したので施工内容の一部を紹介させていただきます。



◇新広田橋

地震の揺れにより土台基礎コンクリートにかかる力を分散して基礎（橋脚）を守る「制震ダンパー」という装置を取り付けました。これによって、東日本大震災や阪神淡路大震災相当の地震に耐えることが出来るようになりました。道路からは見えませんが、橋の下に2本×3箇所 合計6基設置されています。



ダンパー取付完了



ダンパー取付完了（拡大）



ダンパー取付部



工場での性能検査



ダンパーの構造

【制震ダンパー】

地震の揺れを吸収して橋が壊れるのを防ぐ働きがあります。抵抗力は750kN（約76tの力を加えると伸び縮みが始まります）で繰り返しの耐久性にも優れています。

◇余目こ線橋側道橋

国道47号余目こ線橋側道橋は、昭和39年に完成したJR羽越本線をまたぐ鋼製の歩道橋ですが、長年の使用により鋼材の腐食が進み列車等への影響が懸念されるため、架け替え工事を行いました。なお、古い橋の撤去と新しい橋の据付など線路に危険を及ぼす恐れがある工事はJR東日本への委託により行いました。



古い側道橋



撤去状況



新しい側道橋

国道7号酒田市、遊佐町・47号酒田市、庄内町に関するお問い合わせは、国土交通省 酒田国道維持出張所 までお願いします。
住所：酒田市豊里字南沼田ノ上11-3
TEL：0234-34-2331
ホームページURL：<http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>

平成29年 2月 1日 発行
国土交通省東北地方整備局
酒田河川国道事務所
酒田国道維持出張所



国土交通省